

蔵書点検による休館のお知らせ

※休館期間中 ご注意ください※

9月23日(月)から
 27日(金)まで

本館、帷子・桜ヶ丘分館は
 休館します。

※カニミライブ図書館は開館
 します。

蔵書点検とは・・・

図書館にあるすべての資料(図書・雑誌・AV 資料など)を点検し、不明資料がないか、データ通りに本が並んでいるかなどを確認します。

ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



本館、帷子・桜ヶ丘分館における注意事項	
図書館ホームページでの予約	○ ただし、本館・帷子分館・桜ヶ丘分館にある本を予約した場合、休館期間中はご用意できません。また、カニミライブ図書館に送ることもできません。
// での検索、閲覧	○
// での貸出延長	○
蔵書について電話で問い合わせ	×
本の返却	○(本のポストでいつでも可能)
CD・DVD などの返却	○(本と別の専用ポストへ)
※他の図書館から借用した本の返却	×(開館してから窓口でお返しください)
※大型絵本、大型紙芝居の返却	

図書館本館 | 階展示コーナー

命を守るブックフェア展



8/30(土)~9/12(木)まで

9/10~16日は自殺予防週間です。自殺の多くは防ぐことができる社会的な問題です。自殺予防、うつ病、命の大切さに関するパネルや図書を展示します。

世界アルツハイマーデー



認知症になっても安心して暮らせるまち

9/14(土)~9/22(日)まで

国際アルツハイマー病協会は9月を世界アルツハイマー月間とし、認知症の啓蒙を行っています。認知症や軽度認知障害(MCI)に関する展示や可児市の取り組みをご紹介します。

あたらしく入った本

分類	書名	著者名	出版者名
情報・コンピュータ			
007.5/ㄉ	もっと調べる技術 「調べもの」をする際に、キチンと答えを出すにはどうすればよいか? ツールの使い方、人の調べ方、本の探し方など、実践的なレファレンス技法を紹介する。皓星社メールマガジンの連載を単行本化。	小林昌樹/著	皓星社
哲学・心理・宗教			
104/ナ	世界の適切な保存 見ることは、わたしを当事者にする。共に生きるひとにする。世界をもっと「よく」見ること。その中に入り込んで、でのひらいっぱい受け取る。この世界と向き合うための哲学エッセイ。『群像』掲載を書籍化。	永井玲衣/著	講談社

社会

368.7/ミ/ **歪んだ幸せを求める人たち** 宮口幸治／著 新潮社
 「おばあちゃんを悲しませたくないので殺そうと思いました」 非行少年の中にはとてつもない歪んだ考え方を基に行動する者がいる。幸せを求めて不幸を招く人の戦慄のロジックと、歪みから脱却する方法を臨床例と共に詳述する。

383.9/ア/ **日本の台所とキッチン—〇〇年物語** 阿古真理／著 平凡社
 100年前の「台所改善運動」、戦後のシステムキッチンへの移行を経て、日本の台所はどのように進化/変化し続けてきたのか？ 日本人の台所と暮らしの100年の変遷を辿る。不動産屋、歴史学者との対談も収録。

産業

645.7/ネ/ **猫社会学、はじめます** 赤川学／編 筑摩書房
 約9500年にわたる猫と人類の歴史のなかで、もっとも関係が深まった現代。「なぜ猫は可愛いのか」「猫島に人はなぜ訪れるのか」等、5つの視点から分析し、猫と人間の幸福な未来を構想する。斎藤環との対談も収録。

日本文学—文学・詩歌・小説・エッセイ

913.6/アサ/ **サンショウウオの四十九日** 朝比奈秋／著 新潮社
 私のすぐ隣にいる、もう一人のわたし。気鋭の作家が、医師としての経験と驚異の想像力で、二人で一つの身体を生きる姉妹の人生と命の普遍を描く。『新潮』掲載を単行本化。

913.6/オサ/ **転の声** 尾崎世界観／著 文藝春秋
 ロックバンドのフロントマン・以内右手は、長引く喉の不調が招く不安に追い詰められ、カリスマ“転売ヤー”に縋りついてしまう。高額取引の痕跡を確認するたびに後ろめたい喜びが湧き上がり…。『文學界』掲載を単行本化。

913.6/ヤク/ **籠の中のふたり** 薬丸岳／著 双葉社
 父親を亡くしたばかりの弁護士・村瀬快彦は、傷害致死事件を起こした従兄弟の蓮見亮介の身元引受人となり、2人で暮らし始める。他人と深く関わるのを避けてきた快彦だったが…。『小説推理』掲載を改題、加筆・修正。

913.6/ヨシ/ **下町サイキック** 吉本ばなな／著 河出書房新社
 「友おじさん、どうして人は色とかお金とかに目がくらむの？」サイキック能力を持つ下町の中学生キヨカと、近所に住む友おじさんの、ささやかだけれどかけがえのない連帯を描く。note掲載に書き下ろしを加える。

914.6/ハヤ/ **人生は苺ショート** 林真理子／著 マガジンハウス
 女子力がいちばん上がるのは、もちろん恋愛であるが、このトシでヒトヅマの私には到底無理な話。楽しいことが大好きだから、心踊る予定を詰め込んで、おしゃれを満喫するマリコの華麗なる日々。『anan』連載を書籍化。

916/マキ/ **耳が聞こえなくなつて** 牧野友香子／著 KADOKAWA
 聴力0なのに「手話ができない」「山にこもってスノボ三昧」「一般企業を経て起業」「難病児の母」「アメリカ移住」！子育てもキャリアもあきらめない著者が、七転八起の日々を明るく綴る。

953.7/ル/ **邪悪なる大蛇** ビエール・ルメートル／著 文藝春秋
 63歳の殺し屋マティルドに認知症が少しずつ忍び寄りつつあった。それに気づいたのは、彼女に殺しを依頼している戦中からの同志アンリ。一方マティルドの中では、かつて抱いていたアンリへの恋心が甦り、暴走は加速してゆく！

開館時間【本館】平日 10:00～19:00 土日祝 10:00～17:00
 【帷子・桜ヶ丘分館】9:00～17:00
 【カニミライブ図書館】10:00～20:00(年中無休)

本館、帷子・桜ヶ丘分館休館日
 毎週月曜日、毎月最終金曜日
 9月2,9,16,23～27,30日

スマートフォン
 用
 サイト



「図書館だより」2024年9月号 発行：可児市立図書館 本館
 所在地：岐阜県可児市広見570-5 電話：(0574) 62-5120 <https://www.kani-lib.jp/>